

JA グループ様向け

# SOX+製品 導入ガイド

**iGrafx<sup>®</sup>**

**SOX<sup>+</sup>** *Version 7.1.0*

株式会社サン・プランニング・システムズ

## はじめに

この度は、SOX+製品をご購入いただきましてありがとうございます。

本『**JA グループ様向け SOX+製品 導入ガイド**』は、各製品のインストール手順、および注意事項などについてまとめたガイドです。以下の目次を参考に必要な項目をご覧ください。

製品をインストールすると、入力ダイアログや出力帳票は JA グループ様仕様でインストールされます。個別に設定を変更して利用されている場合は、設定を引き継ぐことができるよう配布ファイルをバージョンアップしてください。詳細な手順につきましては「**SOX+追加インストールディスク for JA Group**」の CD-ROM 内に「SOX+製品導入ガイド \_Ver7.0.4.pdf」がございますので、P.23「◆SOX+の旧バージョンから移行する」をご覧ください。

## 目次

◆ <b>iGrafx 製品インストールガイド</b> .....	<b>P3</b>
iGrafx インストールディスク .....	P3
iGrafx システム要件 .....	P3
iGrafx Origins v17 のインストール .....	P4
1 iGrafx Origins v17 を新規インストールする .....	P4
2 iGrafx Origins v17 にバージョンアップする .....	P6
3 iGrafx Viewer を新規インストールする .....	P8
4 iGrafx Origins v17 をアンインストールする .....	P8
◆ <b>SOX+ 詳細インストールガイド</b> .....	<b>P9</b>
SOX+製品構成 .....	P9
SOX+システム要件 .....	P10
SOX+の対応言語 .....	P10
SOX+のインストール .....	P10
1 SOX+ を新規インストールする .....	P11
2 SOX+ Viewer をインストールする（有償オプション） .....	P13
3 SOX+ をバージョンアップする .....	P13
AdministratorKit のインストール .....	P14
1 AdministratorKit を新規インストールする .....	P14
2 AdministratorKit をバージョンアップする .....	P17
JA 内部統制 整備・運用状況有効性評価 様式作成ツールのインストール .....	P18
インストールの注意点 .....	P18
SOX+と AdministratorKit のアンインストール .....	P18
◆ <b>SOX+バージョンアップ履歴</b> .....	<b>P19</b>
◆ <b>ヘルプデスクのご案内</b> .....	<b>P22</b>

# JA グループ様向け iGrafx 製品 インストールガイド

本ガイドでは、iGrafx 製品のインストールについて説明しております。

SOX+関連製品のインストールについては『[JA グループ様向け SOX+詳細インストールガイド](#)』（P9～）をご覧ください。

## ◆ iGrafx インストールディスク

「iGrafx インストールディスク」では、購入されたライセンスとそのライセンスキーに応じて、以下の iGrafx 製品をインストールすることができます。

購入されたライセンスの種類については、ライセンス証書の記載をご覧ください。

製品名	購入ライセンス
iGrafx Viewer (Origins v17)	ライセンス不要
iGrafx FlowCharter (Origins v17)	iGrafx FlowCharter - Desktop Client v17 Perpetual License
iGrafx Process (Origins v17)	iGrafx FlowCharter - Desktop Client v17 Perpetual License

Perpetual ライセンスでは、日本語および英語の他、中国語、ドイツ語、フランス語等 8 か国語をご利用いただけます。これらの言語セットは、インストール先の標準言語設定を判別してインストールされるほか、カスタムインストールで任意に追加できます。

※ 1) SOX+は日・英・中の 3 か国語に対応しています

※ 2) iGrafx Platform 及び SOX+ Server Edition は日本語、英語版に対応しています

## ◆ iGrafx システム要件

iGrafx Origins 製品をインストールしてご使用になるには、以下の環境が必要です。

CPU	Dual Core processor 1GHz 以上または同等のプロセッサ
OS	Windows10,Windows11,Windows Server 2012,Windows Server 2012 R2,Windows Server 2016,Windows Server 2019,Windows Server 2022 ※OS 32bit/64bit 版のどちらでもご利用可能です
メモリ	1GB 以上を推奨
ディスプレイ	XGA（最小で 1024×768 ピクセル）以上の高解像度ビデオグラフィックカード、およびモニタ
HDD 空き容量	iGrafx 標準インストール： 150 MB 以上必須 カスタムインストール： 約 200 MB 程度
ブラウザ	Microsoft Edge, Google Chrome
ドライブ	CD-ROM ※CD-ROM ドライブが使用できない場合は、インストールに限定して社内ネットワーク上にコピーを置いて使用することができます。利用規約については、CD 同梱の『license.htm』をご覧ください

※SOX+関連製品の固有の必要環境については、『[JA グループ様向け SOX+詳細インストールガイド](#)』（P9～）をご覧ください。

## ◆ iGrafx Origins v17 のインストール

iGrafx Origins v17 製品のインストールの際は、以下の二つをご用意ください。

- 「iGrafx インストールディスク」CD-ROM （青色のラベルの CD-ROM ）
- iGrafx Origins v17 アプリケーションのライセンスキーが記載された、青色のライセンス証書  
※例：iGrafx FlowCharter の場合（24 桁のキーが記載されています）

Product Number:	*****
Product Description:	iGrafx FlowCharter - Desktop Client v17 Perpetual License (
License Key:	XXXX-XXXX-XXXX-XXXX



- iGrafx Origins v17 を新しく PC にインストールする場合は、以下の「**1 iGrafx Origins v17 を新規インストールする**」をご覧ください。  
旧バージョンがインストールされている PC を iGrafx Origins v17 にバージョンアップする場合は、「**2 iGrafx Origins v17 にバージョンアップする**」（P6～）を併せてご覧ください。

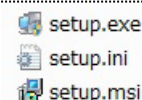
### 1 iGrafx Origins v17 を新規インストールする

iGrafx Origins v17 の新規インストールは、以下の手順で行います。

- ① PC に「iGrafx インストールディスク」CD-ROM をセットし、Windows インストーラが起動して「iGrafx Origins セットアップ」の画面が出るまでしばらく待ちます。

画面の指示に従い、すべての Windows プログラムを閉じた上で「次へ(N)」をクリックしてください。

※ 画面が表示されない場合は、「コンピューター」の CD-ROM ドライブを右クリックし、「自動再生 (P)」コマンドを実行するか、「開く (O)」コマンドでフォルダを開いてから「setup.exe」を実行してください。



- ② 「ライセンス契約書」ページが表示されます。  
「ライセンス契約の表示」ボタンをクリックすると、本製品についての iGrafx, LLC エンド・ユーザー・ライセンス契約が表示されます。

契約の文章をすべて確認し、「ライセンス契約に同意します(A)」にチェックを入れ、「次へ(N)」をクリックしてください。



### ③ 「ライセンス情報」ページが表示されます。

お手元の iGrafx Origins v17 ライセンス証書に記載されているライセンスキー（24 文字）を入力してください。

キーは、ライセンス証書「iGrafx Licensing Certificate」の「License Key:」の行に記載されています。

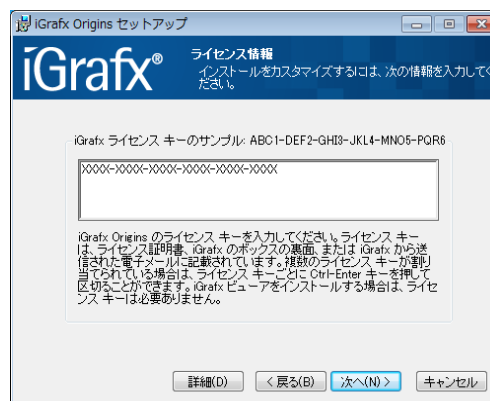
※ 大文字、小文字は区別されません。

※ 「 - 」は入力しなくても構いません。

キーを入力後、「次へ(N)」をクリックしてください。

キーを入力せずにインストールすると、編集機能に制限のある iGrafx Viewer としてインストールされます。

その場合は、インストール後に iGrafx を起動し、「ヘルプ」メニューの「バージョン情報」からライセンスキーを追加登録してください。



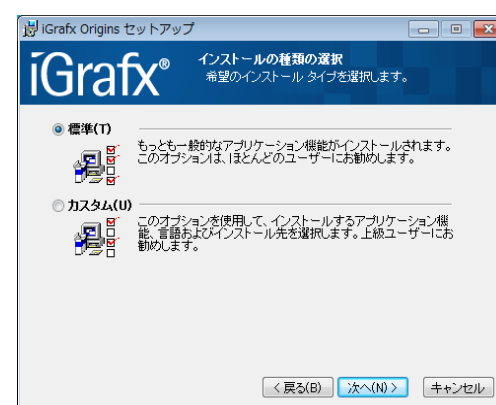
### ④ 「インストールの種類を選択」ページが表示されます。

あらかじめ「標準」が選択されていますので、通常はそのまま

「次へ(N)」をクリックして進んでください。

次の場合は、「カスタム」を選択してください。

- ・ 使用ユーザーを限定したい場合
- ・ アプリケーションのインストール先を指定したい場合
- ・ 使用する言語を追加したい場合
- ・ パブリックメディアコレクションをインストールしたくない場合



「標準」インストールの場合は手順⑥へ、「カスタム」インストールの場合は手順⑤へ進んでください。

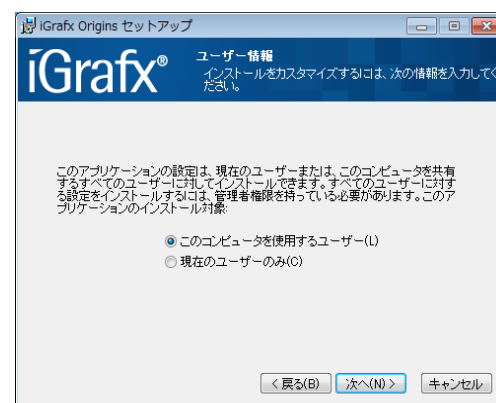
### ⑤ 「カスタムインストール」を選択した場合

#### 1、「ユーザー情報」ページが表示されます。

管理者権限を持っている場合は、

「このコンピュータを使用するユーザー」にインストールするか、「現在のユーザーのみ」（インストールを実行しているユーザー）にインストールするかを選択することができます。

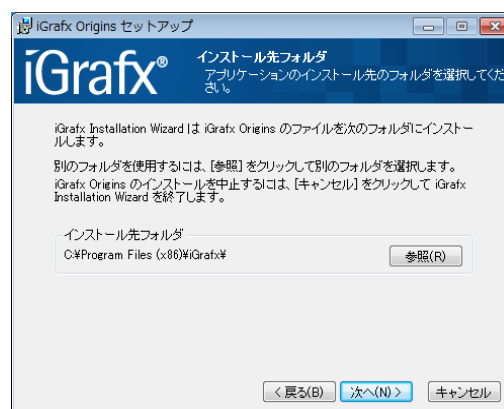
必要に応じて設定を変更し、「次へ(N)」をクリックしてください。



#### 2、「インストール先フォルダ」ページが表示されます。

必要に応じて、アプリケーションのインストール先を変更することができます。

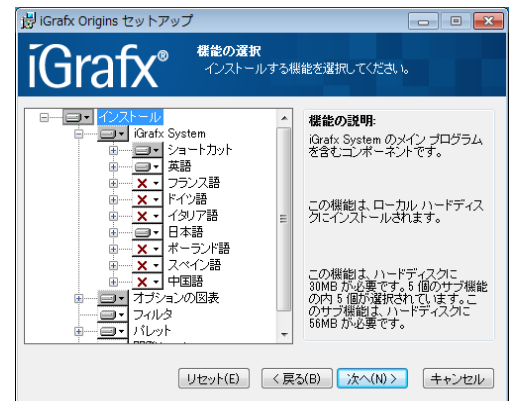
必要に応じて設定を変更し、「次へ(N)」をクリックしてください。



### 3、「機能の選択」ページが表示されます。

主に、以下のような機能の選択ができます。

- 言語セットの選択  
追加したい言語セットを選択することができます。
- パレット（パブリックメディアコレクション）の選択  
必要なコレクションを追加でインストールするほか、不要なコレクションをインストール対象から外すこともできます。
- アプリケーションショートカットの追加  
iGrafx Viewer などのショートカットを追加することができます。

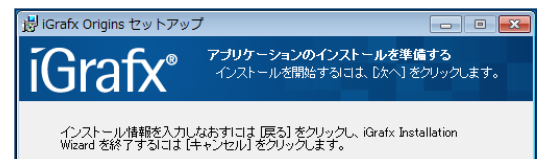


追加したい機能もしくはインストールから外したい機能を選択し、「次へ(N)」をクリックしてください。

- ⑥ 選択した機能に合わせて「ディスク容量」の確認画面が表示されます。「次へ(N)」をクリックします。



- ⑦ 「アプリケーションのインストールを準備する」ページが表示されますので、あらためてインストールの準備が整っているか確認の上、「次へ(N)」をクリックしてください。



インストールが開始されます。

- ⑧ インストールが終了すると、「インストールの完了」画面が表示されますので、「完了(F)」をクリックします。



- ⑨ Windows の「スタート」メニュー→「すべてのプログラム」に、Windows8 以降は「アプリ」画面に「iGrafx」が登録されていることを確認し、PC から「iGrafx インストールディスク」CD-ROM を取り出します。

- ※ SOX+など関連製品のインストールが必要な場合は、CD を入れ替え、続けてインストールを行ってください。
- ※ SOX+とそのインストールについては、『JA グループ様向け SOX+詳細インストールガイド』（P9～）をご覧ください。

## 2 iGrafx Origins v17 にバージョンアップする

iGrafx の旧バージョンがインストールされている場合、上書インストールで iGrafx Origins v17 にバージョンアップを行うことができます。  
バージョンアップには **iGrafx Origins v17 用のライセンスキーが必要です**。旧バージョンのライセンスキーは使用できません。

バージョンアップは、新規インストールと同様の手順で行うことができます。詳細手順は、「**1 iGrafx Origins v17 を新規インストールする**」(P4～)をご覧ください。

### ◆ SOX+を使用している場合

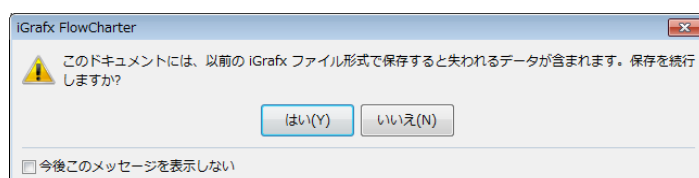
iGrafx をバージョンアップした場合は、必ず同時に SOX+もバージョンアップしてください。

iGrafx Origins v17 では、SOX+の Ver7.0.5 をご使用ください。

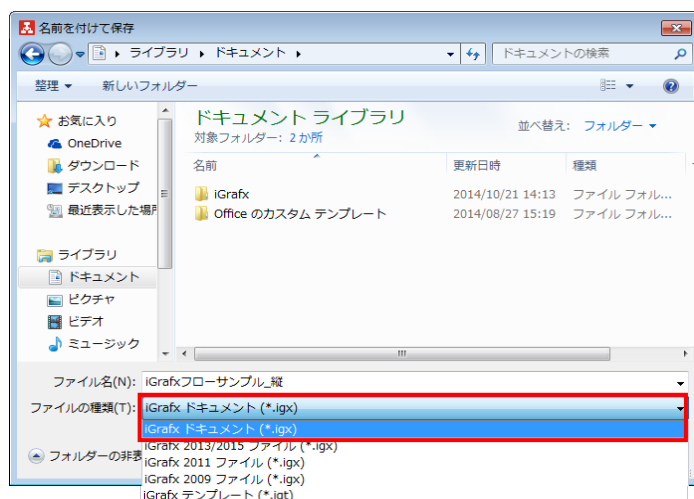
製品をインストールすると、入力ダイアログや出力帳票は JA グループ様仕様でインストールされます。個別に設定を変更して利用されている場合は、設定を引き継ぐことができるよう配布ファイルをバージョンアップしてください。詳細な手順につきましては「**SOX+追加インストールディスク for JA Group**」の CD-ROM 内に「SOX+製品導入ガイド\_Ver710.pdf」がございますので、P.23「◆SOX+の旧バージョンから移行する」をご覧ください。

### ◆ 旧バージョンのファイルの互換性について

旧バージョンで作成された iGrafx ファイルは、iGrafx のバージョンアップ後もそのまま利用できます。旧バージョンの iGrafx ファイルを上書き保存する際に、以下の確認メッセージが表示されます。



以後表示されないようにするには、iGrafx 最新版の標準形式「iGrafx ドキュメント (\*.igx)」形式で保存し直してください。



なお、最新形式で保存すると、旧バージョンの iGrafx では開くことができなくなりますのでご注意ください。

### ◆ 図形コレクションの引継ぎ

旧バージョンで、JA 用にカスタマイズされた「基本図形」ではなく個別にパブリックメディアコレクションに図形コレクションを追加して使用していた場合、自動的に新しいバージョンに引き継がれません。アプリケーションのインストールフォルダ内にある旧バージョンの「Palette」フォルダから、新しいバージョンの同名のフォルダにファイルを移動してください。

### ◆ テンプレートの引継ぎ

iGrafx 2015 以降では、共有テンプレートが使用できません。旧バージョンで「JA 版 iGrafx テンプレート第〇版.igt」ではなく個別に共有テンプレートフォルダにテンプレートを追加していた場合、新しいバージョンの個人用テンプレートフォルダにファイルを移動してください。



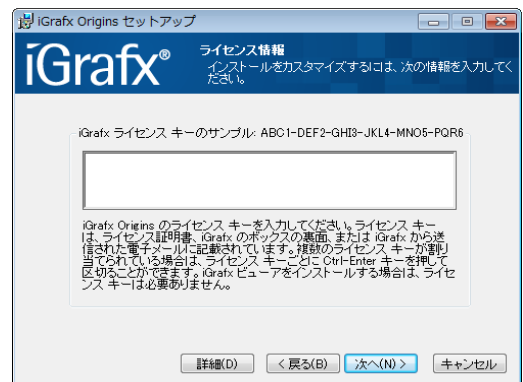
### 3 iGrafx Viewer を新規インストールする

iGrafx Viewer は、利用できる機能が iGrafx ドキュメントの閲覧と印刷に制限されている文書閲覧用ソフトウェアです。フローチャートを編集することは出来ませんが、ライセンスの制限がなくインストールができます。

iGrafx Viewer のインストール手順は、iGrafx の新規インストールとはほぼ同じです。「1 iGrafx Origins v17 を新規インストールする」

(P4～) をご参照ください。

手順③の「ライセンス情報」ページで、ライセンスキーを何も入力せずに「次へ (N)」をクリックしてください。



SOX+を iGrafx Viewer にインストールすることはライセンス上でできません。SOX+ Viewer をご利用ください。

SOX+ Viewer とそのインストールについては『JA グループ様向け SOX+詳細インストールガイド』(P9～) をご覧ください。

### 4 iGrafx Origins v17 をアンインストールする

iGrafx Origins が不要になった場合は、Windows の「プログラムのアンインストール」からアンインストールを行ってください。

アンインストールをせずに、ライセンスキーだけを無効化して iGrafx Viewer として使用することもできます。

iGrafx を起動し、「ヘルプ」メニューの「バージョン情報」からライセンスキーの「管理」ダイアログボックスを開きます。「有効なライセンスキー」の中にあるライセンスキーを全て無効化します。

ライセンスキー無効化後、「FlowCharter」「iGrafx Origins」「Process」のショートカットから iGrafx を起動した場合などに、アクティベーションの確認画面が表示されます。

確認画面を表示したくない場合は、「Viewer」のショートカットから iGrafx を起動してください。

ショートカットが無い場合は、インストール CD から追加することができます。

※SOX+は、ライセンスキーのみの削除はできません。SOX+が不要になった場合は、Windows の「プログラムのアンインストール」からアンインストールを行ってください。



# JA グループ様向け SOX+ 詳細インストールガイド

この度は SOX+製品をご購入いただきましてありがとうございます。

本ガイドでは、SOX+およびその付属アプリケーションのインストールについて説明しております。

iGrafx のインストールについては、『[JA グループ様向け iGrafx 製品インストールガイド](#)』（P3～）をご覧ください。

## ◆ SOX+製品構成

「SOX+追加インストールディスク for JA Group」からは、以下のアプリケーションをインストールできます。

アプリケーション	必要（購入）ライセンス	対応言語
SOX+	SOX+ライセンス	日・英・中 ※サーバー連携機能は日本語版、英語版のみ対応です。
SoxPlusAdministratorKit		日・英・中
SOX+ Viewer	SOX+ Viewer ライセンス	日・英・中
JA 内部統制 整備・運用状況有効性評価 様式作成ツール	ライセンス不要	日本語版、英語版のみ

### ◆ SOX+

iGrafx 上で動作する、内部統制文書化作業支援ツールです。

SOX+をインストールするには、SOX+ライセンス証書に記載の SOX+ライセンスキーが必要です。

※ 事前に iGrafx 製品のインストールを行ってください。

※ JA グループ様向け SOX+7.1.0 をインストールすると、JA 版カスタマイズファイル（JA 版配布ファイル第〇版.igs）も同時にインストールされます。配布ファイルの取り込みは必要ありません。

### ◆ SoxPlusAdministratorKit

SOX+の設定をカスタマイズするための管理者向けのソフトウェアです。

SoxPlusAdministratorKit（以下、本文中では AdministratorKit と記載します。）を使用するには、SOX+ライセンス証書に記載の AdministratorKit ライセンスキーが必要です。

※ JA 版カスタマイズファイル（JA 版配布ファイル第〇版.igs）の設定を個別にカスタマイズしたい場合のみ、インストールが必要です。

### ◆ SOX+ Viewer （オプション製品）

iGrafx Viewer 上で動作する、SOX+で作成されたドキュメントを閲覧するためのドキュメントビューワーです。

SOX+ Viewer のインストールには、SOX+ライセンス証書に記載の SOX+ Viewer ライセンスキーが必要です。

※ 事前に iGrafx Viewer のインストールを行ってください。

### ◆ JA 内部統制 整備・運用状況有効性評価 様式作成ツール

SOX+より出力した RCM を利用して各種評価様式を自動作成するためのツールです。

## ◆ SOX+システム要件

SOX+および AdministratorKit の動作に必要な環境は以下の通りです。

※ SOX+および AdministratorKit のインストールには、PC の管理者権限が必要です。

OS	iGrafx に準じます iGrafx のシステム要件については、『 <b>iGrafx 製品インストールガイド</b> 』（P3～）をご覧ください。
CPU・メモリ	iGrafx に準じます
HDD 空き容量	SOX+ : 約 40MB AdministratorKit : 約 40MB
ドライブ	CD-ROM ※インストールのためであれば、社内ネットワーク上にコピーを置いて使用することができます。利用規約については CD 同梱の『SOX+ ライセンス許諾.txt』をご覧ください
RCM 出力	・Microsoft Office Excel 2016, 2019, Excel for Microsoft 365, 2021 ※ストアアプリ版 Excel（PC プリインストールおよび MS ストアより購入ダウンロードした Excel）では正常に動作しない場合があります。 ・プリンタドライバが一つ以上インストールされていること
AdministratorKit	・Microsoft Office Excel 2016, 2019, Excel for Microsoft 365, 2021 ※ストアアプリ版 Excel（PC プリインストールおよび MS ストアより購入ダウンロードした Excel）では正常に動作しない場合があります。 ・プリンタドライバが一つ以上インストールされていること ・Microsoft .Net Framework 4.6.1（自動的にインストールされます。）

## ◆ SOX+の対応言語

iGrafx および SOX+は、インストール PC の OS の使用言語を自動判定し、それぞれ適切な言語のバージョンでインストールされます。詳細については『**多言語版 SOX+ご利用ガイド**』（P19～）をご覧ください。

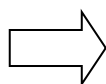
## ◆ SOX+のインストール

SOX+を購入すると、パッケージには通常 2 枚の CD が納められています。青いラベルの CD から iGrafx 製品をインストールし、次に黄色のラベルの CD から SOX+をインストールします。

青色のラベルの CD から  
iGrafx をインストールする



黄色のラベルの CD から  
SOX+アドオンをインストールする

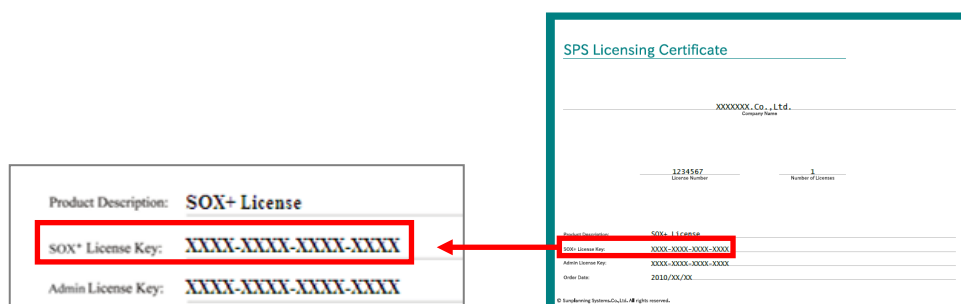


SOX+のインストールには、あらかじめ PC に iGrafx Origins がインストールされている必要があります。

PC に iGrafx 製品がインストールされていない場合は、事前にインストールしてください。iGrafx 製品のインストールについては『**JA グループ様向け iGrafx 製品 インストールガイド**』（P3～）をご覧ください。

SOX+のインストールの際は、以下の二つをご用意ください。

- 「SOX+追加インストールディスク for JA Group」 CD-ROM （黄色のラベルの CD-ROM ）
- SOX+のライセンスキーが記載されたライセンス証書  
※ 「SOX+ License Key」として 16 桁 のキーが記載されています。

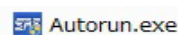


SOX+を新しくインストールする場合は、以下の「**1 SOX+を新規インストールする**」をご覧ください。  
旧バージョンが既にインストールされている場合は、「**2 SOX+をバージョンアップする**」(P13～)をご覧ください。

## 1 SOX+ を新規インストールする

- ① PCに「SOX+追加インストールディスク for JA Group」の CD-ROM をセットし、「SOX+ 統合インストーラ」の画面が表示されるまで少し待ちます。

※画面が表示されない場合は、「コンピューター」のCD-ROMドライブを右クリックし、「**自動再生(P)**」コマンドを実行するか、「**開く(O)**」コマンドでフォルダを開いて「**Autorun.exe**」を実行してください。



- ② 「SOX+ 統合インストーラ」の画面が表示されますので、以下のように選択します。

**SOX+ 統合インストーラへようこそ**  
 このインストーラでは、SOX+製品群をインストールすることができます。  
 下記の画面よりインストールを行いたい製品を選択し、インストールを実行してください。

Step1 インストールを行う SOX+製品のバージョンを選択してください。  
 7.1.0(最新バージョン)

Step2 インストールするソフトウェアを選択してください。

SOX+ ソフトウェア  
☒ SOX+ Ver7.1.0 (要iGrafx Originsインストール)

SOX+ その他ツール  
☐ JA 内部統制 整備・運用状況有効性評価 様式作成ツール  
☐ SoxPlusAdministratorKit Ver7.1.0

Viewer ソフトウェア  
☐ SOX+ Viewer Ver7.1.0 (要iGrafx Viewer Originsインストール)

**Step1 インストールを行う SOX+製品のバージョンを選択してください。**

⇒インストールを行う SOX+製品のバージョンを選択します。通常は「7.1.0（最新バージョン）」を選択します。

## Step2 インストールするソフトウェアを選択してください。

⇒インストールを行う製品にチェックを入れます。

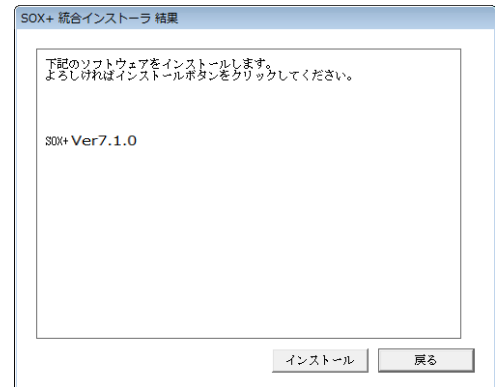
「SOX+ソフトウェア」の「SOX+ Ver.7.1.0(要 iGrafx Origins インストール)」にチェックを入れます。

※SOX+カスタマイズツールが必要な場合、SOX+と同時にインストールができます。

インストールするソフトウェアを選択し、画面の一番下の「選択項目をインストールする」をクリックします。

### ③ 「SOX+ 統合インストーラ 結果」画面が表示されます。

インストール対象になっているアプリケーション名を確認し、  
「インストール」をクリックします。



### ④ SOX+のインストーラ「SOX+ - InstallShield Wizard」が起動します。

「次へ(N)」をクリックします。

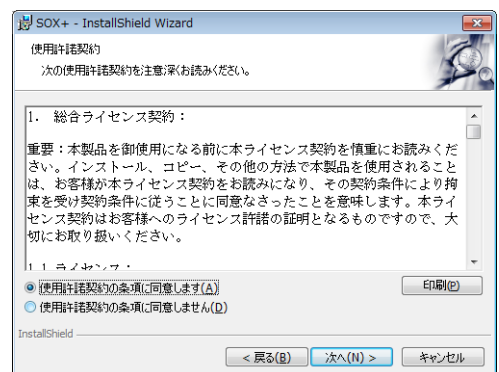


### ⑤ 「使用許諾契約」ページが表示されます。

ここでは、本製品についての(株)サン・プランニング・システムズの総合ライセンス契約が表示されています。

契約の文章をすべて確認し「使用許諾契約の条項に同意します (A)」にチェックを入れ、「次へ(N)」をクリックします。

(総合ライセンス契約のテキストは、CD 内にも納められています)



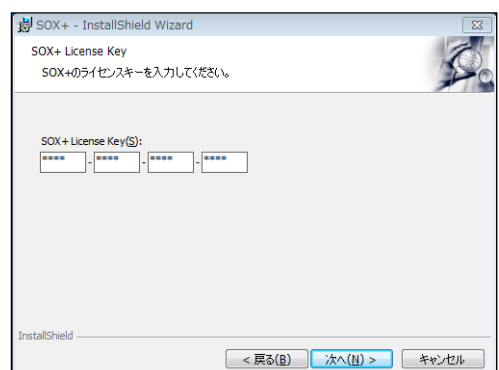
### ⑥ 「SOX+ License Key」ページが表示されます。

お手元の SOX+ライセンス証書に記載のライセンスキー  
(16 文字) を入力してください。

ライセンスキーは、ライセンス証書「SPS Licensing Certificate」の「SOX+ License Key」の行に記載されています。

※ 大文字小文字は区別して入力してください。

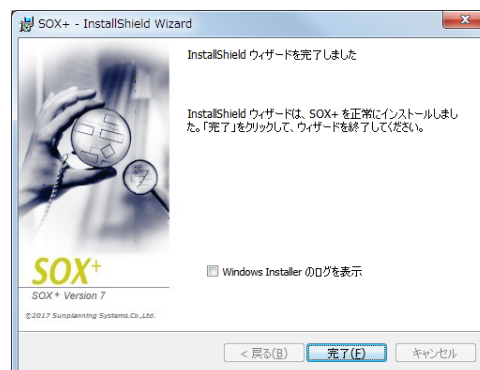
ライセンスキーの入力後、「次へ(N)」をクリックしてください。



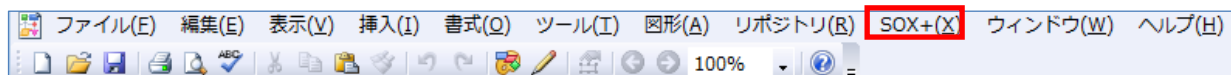
⑦ 「プログラムをインストールする準備ができました」と表示されますので、「インストール(I)」をクリックしてください。インストールが開始されます。

⑧ 「インストールの完了」画面が表示されます。「完了(F)」をクリックしてください。

⑨ 「SOX+統合インストーラ結果」画面が表示されます。  
「完了」をクリックしてインストーラを終了します。



⑩ 「iGrafx Origins」を起動し、メニューに「SOX+」が追加されていることを確認します。



⑪ 「SOX+追加インストールディスク FOR JA GROUP」CD-ROM を取り出します。

SOX+の使い方の詳細については、Windows の「スタート」メニュー→「すべてのプログラム」→「iGrafx」に、Windows8以降は、「アプリ」画面に登録されている、『SOX+ ユーザーズガイド』をご覧ください。

## 2 SOX+ Viewer をインストールする（有償オプション）

SOX+ Viewer をインストールするには、SOX+ Viewer ライセンスキー（有償オプション）が必要です。

SOX+ Viewer のインストールの手順は SOX+ に準じますが、インストールには iGrafx Viewer がインストールされている必要があります。（ライセンス上、SOX+ Viewer を iGrafx FlowCharter にインストールして使用することはできません。）

iGrafx Viewer ではフローチャートの閲覧・印刷ができます。

さらに SOX+ Viewer をインストールすると、SOX+ダイアログボックスの内容の閲覧や RCM 出力、印刷ヘッダーへの文書情報の出力も行えるようになります。

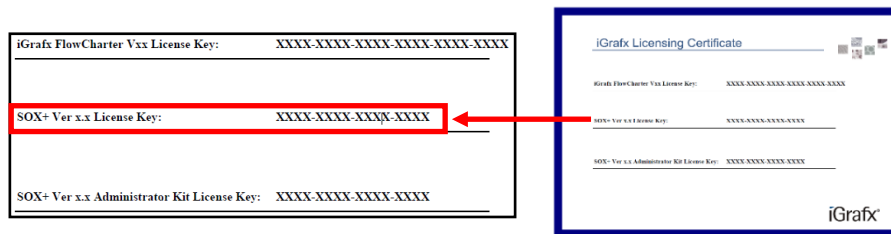
iGrafx Viewer、SOX+ Viewer のインストールについては、別紙『JA グループ様向け Viewer インストールガイド』をご覧ください。

## 3 SOX+ をバージョンアップする

既に SOX+の旧バージョンがインストールされている場合、上書きインストールでバージョンアップを行うことができます。

SOX+ Ver.7.1.0 のインストールには、Ver.7.1.0 のライセンスキーの入力が必要です。  
旧バージョンのライセンスキーは使用できません。

あらかじめ SOX+の新しいライセンスキーが記載されたライセンスキー証書「SPS Licensing Certificate」をお手元にご用意ください。



バージョンアップのライセンスキーは、iGrafX、SOX+、AdministratorKit のライセンスキーが 1 枚の証書に記載されています。インストール CD-ROM に記載のバージョンと、**ライセンスキー証書**に記載のバージョンが一致していることを確認の上、バージョンアップ作業を進めてください。

### 【設定の引継ぎ】

製品をインストールすると、入力ダイアログや出力帳票は JA グループ様仕様でインストールされますが、個別に設定を変更して利用されている場合は、設定を引き継ぐことができるよう配布ファイルをバージョンアップしてください。詳細な手順につきましては「**SOX+追加インストールディスク for JA Group**」の CD-ROM 内に「SOX+製品導入ガイド \_Ver703.pdf」がございますので、P.23「◆SOX+の旧バージョンから移行する」をご覧ください。

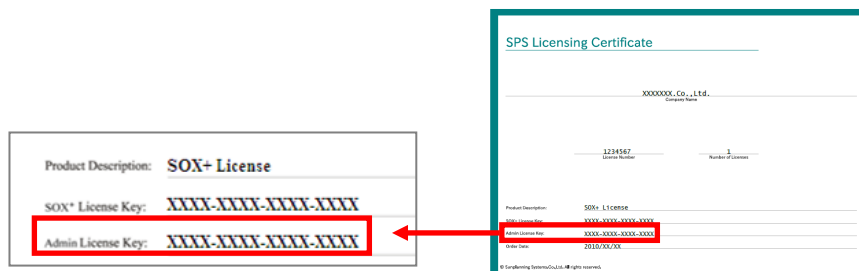
## ◆ AdministratorKit のインストール

JA 版カスタマイズファイル（JA 版配布ファイル第〇版.igs）の設定内容を編集したい場合は、AdministratorKit をインストールします。JA 版カスタマイズファイル（JA 版配布ファイル第〇版.igs）をそのまま使用する場合は、AdministratorKit のインストールは必要ありません。

AdministratorKit のインストールの際は、以下の二つをご用意ください。

### ■ 「SOX+追加インストールディスク for JA Group」 CD-ROM （黄色のラベルの CD-ROM ）

- AdministratorKitのライセンスキーが記載されたライセンス証書
- ※ 「Admin License Key」として 16桁 のキーが記載されています。

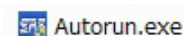


※ AdministratorKit のインストールには SOX+がインストールされている必要はありません。ただし実用上からは SOX+がインストールされている PC にインストールされることをお勧めします。

## 1 AdministratorKit を新規インストールする

- ① PC に「SOX+追加インストールディスク for JA Group」 CD-ROM をセットし、「SOX+ 統合インストーラ」の画面が表示されるまで少し待ちます。

※画面が表示されない場合は、「コンピューター」のCD-ROMドライブを右クリックし、「**自動再生(P)**」コマンドを実行するか、「**開く(O)**」コマンドでフォルダを開いて「**Autorun.exe**」を実行してください。





② **Step1 インストールを行う SOX+製品のバージョンを選択してください。**

⇒ここでは、インストールを行う SOX+製品のバージョンを選択します。「7.0.5（最新バージョン）」を選択してください。

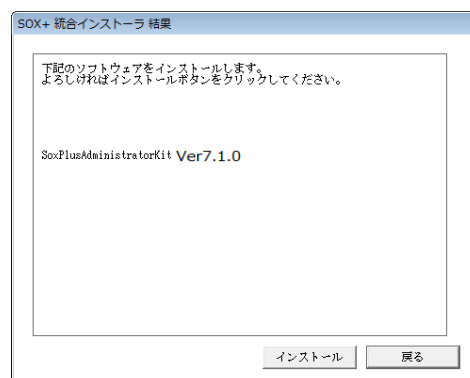
**Step2 インストールするソフトウェアを選択してください。**

⇒「SOX+ カスタマイズツール」の「SoxPlusAdministratorKit Ver.7.0.5」にチェックを入れます。

選択を終えたら、画面の一番下の「選択項目をインストールする」をクリックします。

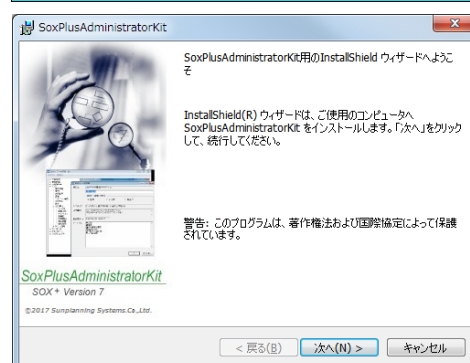
③ **「SOX+ 統合インストーラ 結果」画面が表示されます。**

インストール対象になっているアプリケーション名を確認し、「インストール」をクリックします。



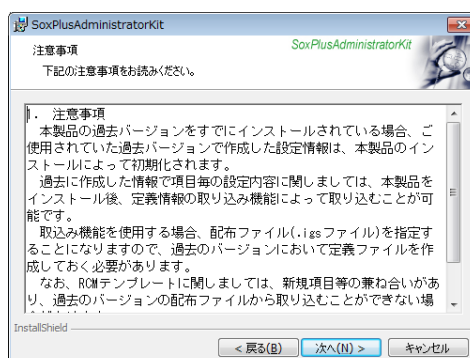
④ SoxPlusAdministratorKit のインストーラが起動します。

「次へ(N)」をクリックします。



⑤ **「注意事項」ページが表示されます。**

「次へ(N)」をクリックします。

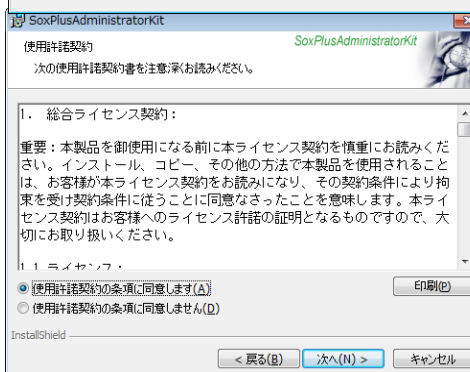


⑥ **「使用許諾契約」ページが表示されます。**

ここでは、本製品についての(株)サン・プランニング・システムズの総合ライセンス契約が表示されています。

契約の文章をすべて確認し「使用許諾契約の条項に同意します (A)」にチェックを入れ、「次へ(N)」をクリックしてください。

(総合ライセンス契約のテキストは、CD 内にも納められています)





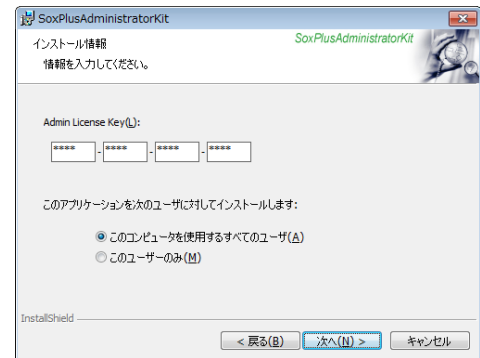
## ⑦ 「インストール情報」ページが表示されます。

ここでは、お手元の SOX+ライセンス証書に記載のライセンスキー  
(16 文字) を入力してください。

ライセンスキーは、対応するバージョンの**ライセンス証書「SPS  
Licensing Certificate」の「Admin License Key」**の行に  
記載されています。

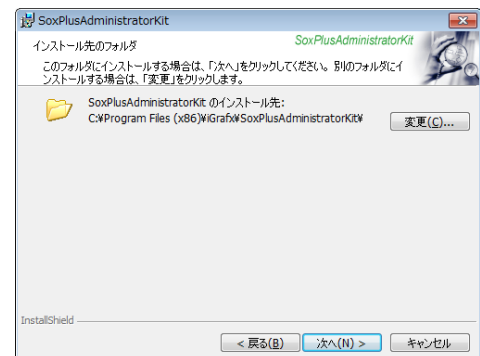
※ 大文字小文字は区別して入力してください。

入力後、「次へ(N)」をクリックしてください。



## ⑧ 「インストール先のフォルダ」ページが表示されます。

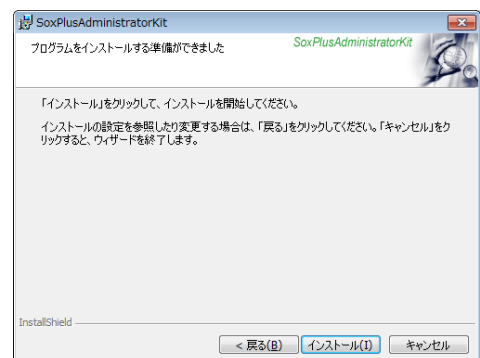
ここでは、アプリケーションのインストール先を指定できます。必要に応  
じて変更し、「次へ(N)」をクリックします。



## ⑨ 「プログラムをインストールする準備ができました」と表示されたら、

「インストール(I)」をクリックしてください。

インストールが開始されます。



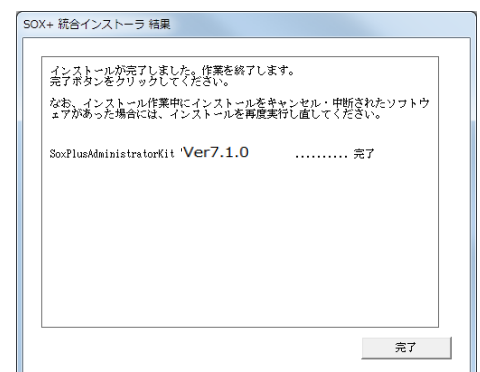
## ⑩ 「インストールの完了」画面が表示されます。

「完了(F)」をクリックしてください。



## ⑪ 「SOX+統合インストーラ結果」画面が表示されます。

「完了」をクリックしてインストーラを終了します。



- ⑫ Windows の「スタート」メニュー→「すべてのプログラム」→「iGrafx」の順にポイントします。Windows8 以降は「アプリ」画面を開きます。
- 「SoxPlusAdministratorKit」を選択し、ソフトウェアが起動することを確認します。
- 「SOX+追加インストールディスク for JA Group」CD-ROM を取り出します

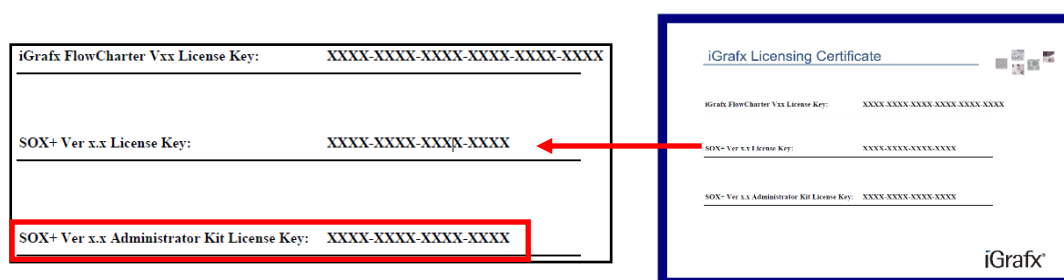
## 2 AdministratorKit をバージョンアップする

AdministratorKit をバージョンアップするには、下記の手順に従って、**旧バージョンをアンインストールしてから**、新しいバージョンの AdministratorKit をインストールしてください。

また、バージョンアップを行うとこれまでの設定データは削除されますので、バージョンアップの前には必ず「配布ファイル作成」を行っておくなどして、これまでの設定内容を配布ファイルに保存しておいてください。

AdministratorKit のバージョンアップには、**Ver.7.1.0 のライセンスキーが必要です。**  
**旧バージョンのライセンスキーは使用できません。**

あらかじめAdministratorKitの新しいライセンスキーが記載された**ライセンスキー証書「iGrafx Licensing Certificate」**をお手元にご用意ください。



バージョンアップのライセンスキーは、iGrafx、SOX+、AdministratorKit のライセンスキーが 1 枚の証書に記載されています。インストール CD-ROM に記載のバージョンと、**ライセンスキー証書**に記載のバージョンが一致していることを確認の上、以下の手順でバージョンアップ作業を進めてください。

- ① AdministratorKit をアンインストールする前に、これまでご利用の配布ファイルを確認してください。最新の配布ファイルが無い場合は、AdministratorKit を起動し、「配布ファイル作成」を行って最新の配布ファイルを作成しておきます。
- ② AdministratorKit をアンインストールし、インストールフォルダ（標準では“C:\Program Files\iGrafx”）に “SoxPlusAdministratorKit” フォルダが残っていないかどうか確認します。  
残っていた場合は、フォルダごと削除します。
- ③ AdministratorKit を新規インストールします。詳細は「**1 AdministratorKit を新規インストールする**（P14～）」をご覧ください。
- ④ 配布ファイルをバージョンアップします。手順につきましては「**SOX+追加インストールディスク for JA Group**」の CD-ROM 内に「SOX+製品導入ガイド\_Ver710.pdf」がございますので、P.23「◆SOX+の旧バージョンから移行する」をご覧ください。

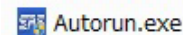
## ◆ JA 内部統制 整備・運用状況有効性評価 様式作成ツールのインストール

評価担当者、評価責任者は、必要に応じて JA 内部統制 整備・運用状況有効性評価 様式作成ツールをインストールします。JA 内部統制 整備・運用状況有効性評価 様式作成ツールのインストールの際は、以下をご用意ください。

### ■ 「SOX+追加インストールディスク for JA Group」CD-ROM（黄色のラベルの CD-ROM）

- ① PC に「SOX+追加インストールディスク for JA Group」CD-ROM をセットし、「SOX+ 統合インストーラ」の画面が表示されるまで少し待ちます。

※画面が表示されない場合は、「コンピューター」のCD-ROMドライブを右クリックし、「自動再生(P)」コマンドを実行するか、「開く(O)」コマンドでフォルダを開いて「Autorun.exe」を実行してください。



- ② 「SOX+ 統合インストーラ」の画面が表示されたら、以下のように選択します。

Step1. インストールを行う SOX+製品のバージョンを選択してください。

⇒ここでは、インストールを行う SOX+製品のバージョンを選択します。「7.1.0（最新バージョン）」を選択してください。（すでにインストール済みの場合は、チェックは不要です。）

Step2. インストールするソフトウェアを選択してください。

⇒「SOX+ その他ツール」の「JA 内部統制 整備・運用状況有効性評価 様式作成ツール」にチェックを入れます。

選択を終えたら、画面の一番下の「選択項目をインストールする」をクリックします。

- ③ 「SOX+ 統合インストーラ 結果」画面が表示されます。

インストール対象になっているアプリケーション名を確認し、「インストール」をクリックします。

- ④ 「JA 内部統制 整備・運用状況有効性評価 様式作成ツール」のインストーラが起動しますので、画面の指示に従って進みます。

- ⑤ 「インストールの完了」画面が表示されますので、「完了」をクリックします。

「SOX+統合インストーラ結果」画面が表示されますので、「完了」をクリックしてインストーラを終了します。

## ◆ インストールの注意点

インストール中、個別のソフトウェアのインストール画面が統合インストーラの画面の下に隠れてしまう場合があります。画面が長時間変化しない場合は、Windows のタスクバーから作業中のインストール画面を確認してください。

## ◆ SOX+と AdministratorKit のアンインストール

SOX+、AdministratorKit をアンインストールする場合は、Windows の「プログラムのアンインストール」からアンインストールを行ってください。

# SOX+バージョンアップ履歴

## ◆ SOX+ Ver. 3.0～7.0.4 の新機能・主な変更点

### 1 総合

#### 3.0

- ・ Windows VISTA 対応 / Office2007 (Excel 2007) 対応 (xls 形式のみサポート)
- ・ 英語版 標準追加 (日本語版と切り替えて使用可能)
- ・ PDF ファイル簡易出力機能対応
- ・ インストール時に「共有」配布ファイルのデータ保存先を指定

#### 3.0.1

- ・ 整備状況評価オプション機能の追加 (有償オプション)

#### 3.1

- ・ 整備状況評価オプションの出力帳票に、交差タイプの RCM (「RC 関連表」) を追加

#### 3.2

- ・ 中国語版の追加 (日本語版と切り替えて使用可能) ※iGrafX 12.2.0.968 以降

#### 3.3

- ・ 整備/運用評価オプションの追加 (整備状況評価オプションに運用状況の評価機能を追加)

#### 4.0

- ・ Windows 7 対応
- ・ リスクカテゴリーの追加
- ・ 整備/運用評価オプションの機能強化 (不備対応、C S A、最終評価の追加、シート機能の強化)

#### 5.0

- ・ Office2010 (Excel 2010) 対応
- ・ 配布ファイル登録による複数配布ファイルの管理・切替機能の追加 (SOX+ Server Edition)

#### 6.0

- ・ Windows 8 対応
- ・ 配布ファイルのファイルアイコン表示

#### 7.0

- ・ Windows 8.1 対応
- ・ Excel 64bit 版への対応
- ・ クイック実行方式でインストールされる Excel 環境への対応
- ・ 使用帳票/証憑一覧の出力機能の追加
- ・ AdministratorKit への配布ファイル読込時の図形集・iGrafX テンプレート保存機能の追加
- ・ 整備/運用評価オプションの出力機能強化 (運用状況評価文書 (単票) 出力機能の追加、キーコントロール抽出機能の追加)

#### 7.0.1

- ・ iGrafX Origins v16 対応
- ・ Windows 10 対応

- ・ Office2016 (Excel 2016) 対応

#### 7.0.2

- ・ 整備/運用評価オプション 英語版の追加
- ・ サーバー連携機能 (Server Edition) 英語版の追加

#### 7.0.3

- ・ iGrafx Origins v1 7 対応

#### 7.0.4

- ・ Windows11 対応

#### 7.0.5

- ・ Sever 製品新バージョンとの連携

## 2 項目追加・変更

### 3.0

- ・ 文書情報に「関係文書」タブを追加
- ・ 業務詳細に「勘定科目」欄、「追加部門」欄、業務実施者のリストに「他担当者」、「他責任者」を追加
- ・ リスクに「分類番号」欄、「リスク辞書」ボタンを追加

### 4.0

- ・ リスクに「カテゴリー」欄を追加

### 7.0

- ・ 内部統制の 5 つの構成要素に関連する 17 原則の項目を追加

## 3 図形機能の追加・強化

### 3.0

- ・ 図形の置換時、「すべてのプロパティを置換」した場合でも SOX+ のデータはそのまま残すよう対応
- ・ SOX+ 図形のナンバー表示を、テキストから表示位置を自由に変えられるフィールド表示に変更
- ・ 図形の追加 (業務詳細に添付して規定文書や使用帳票、業務詳細内容の内容を画面表示させる図形や、業務やリスク・コントロールの内容を画面上に一覧表示させる図形などの追加)
- ・ 使用帳票、規定文書、勘定科目、業務実施者、追加部門の内容の図形フィールド表示に対応

### 4.0

- ・ キーコントロールを指定した時、図形の下部に"Key"と表示される機能を追加

### 5.0

- ・ SOX+ 情報のメモ表示機能 (業務内容、リスク内容、コントロール内容のポップアップ表示)

## 4 ダイアログボックス機能追加・改善

### 3.0

- ・ メニュー順序変更、「表示情報の更新」メニュー追加、常時 SOX+ メニューを表示
- ・ 「リスク一覧」画面 リスクをターゲットとしている (フロー内の) コントロール数の表示
- ・ 「コントロール一覧」画面 各コントロールのターゲットリスク数の表示
- ・ 各詳細画面の入力欄の入力可能文字数の増加、1000 文字を超える入力欄に「拡大」ボタンを追加
- ・ リスクに対応するコントロールの一覧画面を表示する「コントロール確認」ボタン追加
- ・ その他入力仕様の改善

## 5 整合性チェックの強化

### 3.0

- ・ 統制されていないリスクをチェック対象に追加
- ・ 全てのリスクアサーションに対応するコントロールアサーションが存在するかをチェック対象に追加

### 3.1

- ・ 文書識別の重複をチェック対象に追加

## 6 RCM出力・取込機能の強化

### 3.0

- ・ RCM 出力の高速化
- ・ シート名「業務記述書（表紙）」を「文書情報」に変更
- ・ アサーション等のチェック記号を「×」から「○」に変更
- ・ 一括取込時、取込元と取込先の突合チェック対象を「文書識別」のみに変更
- ・ 一括取込時、「業務記述書（表紙）」／「文書情報」シートの内容も取り込み対象に追加
- ・ 一括取込時、シート上で指定された名前の図形で新規図形を追加
- ・ 一括取込時、リスクとコントロールの紐付き情報は変更せずに取り込むオプションを追加

### 3.0

- ・ RCM 出力時に関係文書が全て開かれていない場合に警告

### 4.0

- ・ 出力対象リスクの抽出条件を指定できる機能の追加
- ・ RCM 圧縮機能（複数回登場するコントロールの省略（詳細の非表示）を選択できる機能）を追加

### 5.0

- ・ Process Central リポジトリへの RCM 直接出力機能の追加（SOX+ Server Edition）

### 6.0

- ・ 統制レベルの抽出条件を指定できる機能の追加

# ヘルプデスクのご案内

本ガイドについてご不明な点や、操作についてお困りの点がございましたら、弊社ヘルプデスクへお問い合わせください。

## 1 お問い合わせ先

適確な回答を差し上げるため、E-mail でのお問い合わせをお願いいたします。

### iGrafx ヘルプデスク

メールアドレス : bpm\_helpdesk@sunplanning.co.jp

サービス時間帯 : 平日 10:00~17:00

土・日曜日、祝日、国民の休日および年末年始休業を除く営業日

お問い合わせの受付時刻や内容によっては回答が翌日以降となる場合もございますが、原則としてお問い合わせをいただいてから一両日以内にご返信させていただきます。

※ご質問への回答上、必要な場合はこちらからお電話でご連絡を差し上げる事もございます。

## 2 お問い合わせメールに必要な事項

より迅速な回答を差し上げるため、以下の内容をご記入ください。

件名	iGrafx 問合せ ( #御社名# )
お客様情報	御社名 お名前 E-mail 電話番号
iGrafx 製品バージョン	「ヘルプ」メニュー - 「iGrafx のバージョン情報」でご確認ください。 例 : iGrafx FlowCharter Build 17.8.2.1282
SOX+のバージョン	「SOX+」メニュー - 「SOX+のバージョン情報」でご確認ください。 例 : SOX+ Build : 7.1.0
Maintenance ライセンス番号	License Number もしくは Order Number (証書の中央に二つある欄の左側に記載されています)
お問合せ内容	操作に関するご質問・機能に関するご質問・ほか



ご利用時にトラブル等が発生した場合は下記内容もご記入ください。

インストールした PC に関する情報	メーカー名／機種名 OS（サービスパック, Build）／ CPU ／ メモリ 常駐プログラム名（アンチウィルスソフト・暗号化ソフト等） OS のインストールドライブの空き容量
エラー情報	迅速に対応させて頂くため、トラブルの状況や、トラブル発生の前後に行っていた作業・操作などもお知らせください。 エラーメッセージが表示された場合は、可能であれば画面キャプチャを撮り、Excel 等に貼り付けてお送りください。  ログ出力についてメッセージが表示された場合は、メッセージに表示されているフォルダを開き、ログファイルをお送りください。
Microsoft Excel のバージョン情報	SOX+の RCM 出力や一括取込など、Excel との連携機能に関する場合は Excel のバージョンもご確認ください。



<http://www.sunplanning.co.jp/>